


事業番号	07 05 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	信州地酒振興事業	部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室
		実施期間	H14 ~	E-mail	jizake@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現				
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進	2-3 海外との未来志向の連携	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進		

1 現状と課題

目指す姿	県産日本酒やワイン等の品質向上やPRにより、信州地酒のブランド化、認知度向上を図り、信州地酒産業の活性化を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・原産地呼称管理制度(NAC)の運用による日本酒・ワイン等のブランド化及び酒類の地理的表示制度(GI)制度の導入 ・吟醸酒醸造技術マニュアルによる全国新酒鑑評会金賞受賞を目指した酒蔵醸造技術向上支援 ・里親ワイナリーによる実務研修の実施等、ワイン産業への参入支援 ・コロナ禍における地酒の楽しみ方の発信 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・酒類の多様化により、日本酒の消費量は減少傾向にあり、酒蔵の生産意欲が低下 ・醸造経験が浅い小規模ワイナリーの醸造技術の向上とワインの品質の安定化が必要 ・ウィズコロナからアフターコロナを見据えた酒類の需要喚起のため、消費者や飲食事業者に向けた情報発信が必要 ・国内外での認知度向上のための品質の信頼性や地域ブランド力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・県産酒造好適米による信州らしさの付加価値のある純米酒造りの技術向上 ・ワイン等の醸造技術の向上と地域ワインバレーなど地域ぐるみでの新規ワイナリーの育成体制構築 ・国内外での認知度向上とともに、消費者及び観光・飲食事業者等向けに信州地酒の魅力や利用方法などを発信する機会の創出 ・日本酒・ワインにおける酒類の地理的表示(GI)制度及び焼酎・シードルにおける原産地呼称管理制度(NAC)の推進

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地酒ブランド力の強化及び情報発信 ・原産地呼称管理制度(NAC)と酒類の地理的表示(GI)制度の運営及び情報発信によるブランド価値向上 ・観光・飲食事業者と連携した地酒需要の拡大 ・販路開拓のための国際コンクール出品支援 ✓ 信州ならではの純米酒造りの支援 ・醸造専門家を通じた全国新酒鑑評会受賞酒の分析 ・県産酒造好適米の醸造研究による県産酒米による酒造りの支援 ✓ 地域に根ざしたNAGANO WINE文化の創出 ・地域ワインバレーの取組強化による地域ワイン振興 ・新規醸造希望者の研修先手配等による醸造技術向上支援 	 <p>GI長野マーク</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】研修会の開催方法をオンラインと県庁会議室でのハイブリッドで開催し、研修会内容をアーカイブ保存することで、開催場所の制約や受講者の時間の制限をなくす</p> <p>【ゼロカーボン】研修会の開催方法にオンラインを取り入れることで、研修会資料の印刷を縮減し環境負荷の低減を図る</p>	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	全国新酒鑑評会での純米酒入賞数	場	9	↑	16	→	16	18
2	日本ワインコンクール入賞数	品	73	—	中止	—	中止	80
3								
4								
5								

区分(単位:千円)		R2年度	R3年度	R4年度	
事業コスト	前年度繰越			要求	33,126
	当初予算	35,186	36,329	予算案	33,126
	補正予算	-3,763	380,844		
	合計(A)	31,423	417,173	要求	33,126
	うち一般財源	30,214	28,771	要求	26,357
	決算額(B)	29,336		予算案	26,357
	職員数(人)	4.0	4.0		3.5

設定理由	成果指標	1. 県産酒造好適米による純米酒醸造技術向上の成果を図るための指標 2. ワイン醸造技術向上の成果を図るための指標
	目標値	1. 令和3年当該鑑評会における県内蔵元の純米酒出品は25場。このうちR4年度は7割の18場入賞を目標とする 2. 醸造技術支援による品質向上から80品を目標とする

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	07 05 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州地酒振興事業			部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
1	長野県原産地呼称管理制度運営事業	7,078 千円	7,056 千円	要求 6,171 予算案 6,171 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	長野県原産地呼称管理制度運営負担金	負担金 直接	県産品を原料とする日本酒、焼酎、ワイン、シードル及び県産米のブランド価値の向上を図るため、それぞれの品目の専門家による認定(日本酒・ワイン・シードル4回、焼酎・米2回)を行う。日本酒・ワインにおいては酒類の地理的表示(GI)制度により認定を行う。 【認定目標件数320件】(負担先:長野県原産地呼称管理委員会)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	信州日本酒No.1プロジェクト事業 (令和3年度事業名:信州日本酒No.1奪還プロジェクト事業)	14,700 千円	12,638 千円	要求 12,099 予算案 12,099 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	純米酒醸造技術向上指導	委託	醸造専門家による全国新酒鑑評会受賞酒の酒質解析、全国新酒鑑評会出品酒用の原料分析等を外部委託 【想定委託先:長野県酒造組合】	
2	県産米の純米酒醸造研究	直接	県内酒蔵が、県産酒造好適米の特性を踏まえた醸造を行えるよう純米酒製造工程の研究を行うとともに、醸造者を対象とした技術指導研修会を開催 【県産酒造好適米品種3種の試験醸造、研修会:1回】	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	信州日本酒PR事業	1,621 千円	2,142 千円	要求 900 予算案 900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	ブックレットによる情報発信	委託	信州地酒の特徴である県産酒造好適米やGI長野の内容を掲載した日本酒ブックレットの英語版を作成を委託 【印刷部数5,000部】(想定委託先:広告代理店等)	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	信州ワインバレー構想推進事業	440 千円	311 千円	要求 256 予算案 256 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	信州ワインバレー構想推進協議会負担金	負担金	地域の特性を活かした高品質なワイン醸造を図るため、信州ワインバレー構想推進協議会の開催及び地域ワインバレーの活性化のための活動支援 (負担先:信州ワインバレー構想推進協議会)	

事業名	信州地酒振興事業	部局	産業労働部	課・室	日本酒・ワイン振興室
-----	----------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
5	ワイン・シードル醸造技術支援事業	1,427 千円	2,671 千円	要求 予算案	2,293 2,293 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	里親ワイナリーによる醸造技術研修	直接	ワイナリー開設希望者の醸造技術向上を図るため、里親ワイナリーによる醸造技術研修を実施。【里親登録ワイナリー:14件、里親研修想定受講生:1年目4名、2年目2名】		
2	ワイン・シードルに関する研修会の開催	直接	ワイン・シードル醸造事業者の醸造技術や経営、マーケティング力の向上を図るため、専門家を招請した研修会を開催【研修会:7回】		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
6	NAGANO WINEブランド発信事業	8,614 千円	10,870 千円	要求 予算案	6,099 6,099 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	業界団体によるブランド力向上のための事業実施の支援	補助金	県内外でのNAGANO WINEのブランド力向上を図るため、業界団体が実施するPR、商談イベント等の取組を支援 (補助金交付先:長野県ワイン協会、補助総額:3,920千円)		
2	NAGANO WINE情報発信	委託	NAGANO WINEのブランド力向上を図るため、県内ワイナリーの最新情報を掲載したブックレットの作成、ホームページの更新を外部委託 (想定委託先:NAGANO WINE応援団運営委員会)		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
7	信州地酒消費促進事業	0 千円	0 千円	要求 予算案	5,308 5,308 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	オンラインを活用した「GI長野」情報発信	委託	全国の一般消費者および酒販・飲食店事業者等に「GI長野」の魅力と価値を周知啓発するため、有識者による「GI長野」解説動画の作成・発信及び雑誌・情報誌等を活用した発信を行うとともに、「GI長野」認定酒利き酒イベントを開催する (想定委託先:広告代理店等)		
2	信州カンパイFES負担金	負担金	信州地酒の認知度向上とともに、イベントを通じた信州地酒で乾杯の日の普及と理解を深める取組を支援 (負担先:信州カンパイFES実行委員会)		
3	国際コンクール出品支援	補助金	信州地酒のブランド力向上を図るため、国際コンクールに出品する酒蔵やワイナリーに対して支援を行う【補助想定件数:16件、補助総額:1,024千円】		